（ご参考）

NISHIO TOPICS

当社は創業以来、建設現場で使用される機械・器具のレンタル商品化に努めるとともに、サービス網の充実を図ってまいりました。

当初、建設業界におけるレンタルの位置付けは“臨時の調達方法”というものでしたが、現在では“経営の合理化や多種多様な現場への対応”という観点から、機械を保有せずレンタルを活用する、という考えが定着し、レンタルの活躍の場が拡大しました。

本年は国土交通省が推進する建設現場の生産性を向上させるための取り組み「i-Construction」が本格的にスタートしました。また、東京オリンピックの開催に向けて首都圏のインフラ整備やイベント開催等も期待されます。

当社グループでは、中期経営計画「Toward 2017」に基づいてこれらの動きに対応するとともに海外事業や補修・メンテナンス工事分野の拡大に努めています。

ここにその取り組みをご紹介いたします。

生産性向上へ お客様と共に

国土交通省は、ドローンによる三次元測量やそのデータを建設機械での施工に用いる等「ICT（情報通信技術）」を全面的に活用し、建設現場の生産性向上を図る取り組み（i-Construction）の導入を推進しています。

NISHIOは、GPS等からの位置情報を用いて施工を行う「情報化施工」にいち早く取り組み、対応する重機・機器の充実とノウハウの蓄積を図ってまいりました。特に人材教育に注力し、専門的な知識を有するエキスパートは業界トップクラスの200名を超え、全国のお客様に対応しています。

また、ドローンのレンタルや現況計測作業、取得したデータの施工用データへの変換作業等も請負い「i-Construction」の実現に向けお客様に安心のサポートを行っています。







グローバルな連携を目指して

NISHIOは、平成４年マレーシアを皮切りにタイ・シンガポール・ベトナム・インドネシア・中国と東南アジア各地でレンタル事業を展開してまいりました。

NISHIOの事業展開の特徴は、日系ゼネコンの海外工事への対応だけでなく、各国で展開されている特徴のある工事にも対応し、現地企業向けのレンタル比率が高いところです。

更なる拡大を目指し、平成28年４月にオーストラリア国内10拠点で高所機械を中心としたレンタル事業を展開している「SKYREACH GROUP HOLDINGS PTY LTD」を子会社化しました。

これにより、日本・東南アジア・オーストラリアとよりグローバルな連携が可能になり、レンタル資産等の経営資源の効率的な運用を進めていきます。







インフラのメンテナンス工事に

今後、インフラ整備はメンテナンス中心の時代になり、そのベースとなる橋梁は約70万橋、トンネルは約１万本あるとされ、それらの工事に関連するレンタル市場は1,500億円規模まで拡大すると言われています。**NISHIO**もこのインフラメンテナンス市場に注目しています。

NISHIOは橋脚点検に適した次世代型移動昇降式足場「スカンクライマー」をフィンランドより導入しました。このスカンクライマーは２台が同調しての上下移動や作業台を変形することができる等の優れた機能を有しており、現場でも高評価を頂いています。

また、トンネル工事向けには、作業台を上げたまま、車輌の走行が出来る高所作業車を提案する等インフラ工事に適した商品をご提案しています。







震災復興のお役に

平成28年４月14・16日、二度にわたる大地震が熊本地方を襲い甚大な被害をもたらしました。

NISHIOはグループ会社の株式会社 ショージ（九州地域でレンタル事業を展開）熊本営業所を現地での対応窓口として、**NISHIO**グループがバックアップし、お客様からの機械レンタルのご注文に対応致しました。

また、震災発生直後、水道管の破損等により水が使えない地域では、営業所の井戸を開放し日頃お世話になっている地域の皆様に役立てて頂きました。

復興工事が本格化していく中、より効率的に工事を進めることが出来る、ドローン等を活用した施工方法の提案等**NISHIO**グループのノウハウを復興工事のお役に立てて頂いています。







イベントもレンタルでサポート

世界最大イベントであるオリンピック・パラリンピックがリオデジャネイロで開催され、東京に向けてのワクワク感が大いに高まりました。短期間で開催される大型イベントはレンタルが活躍する場でもあります。

NISHIOは、大型テントやステージ等他社にはない商品、折畳いすや仮設スタンド等大量に必要な商品を保有しお客様のニーズにお応えしています。

また、近年注目されている車椅子での室内競技（バスケットボール・ラグビー等）は、木床の体育館での利用が制限されることもあります。**NISHIO**のスポーツ用床材（スポーツコート）は木床の上に敷いて頂くことで車椅子競技ができるようになるもので、練習や試合開催等の競技環境向上のお役に立てて頂いています。







株 主 メ モ

事業年度	10月１日～翌年９月30日
期末配当金受領株主確定日	９月30日
定時株主総会	毎年12月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541－8502 大阪市中央区伏見町三丁目６番３号 電話　0120－094－777（通話料無料）
上場金融商品取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.nishio-rent.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

NISHIO

本　社：大阪市中央区東心斎橋１丁目11番17号
http://www.nishio-rent.co.jp/